

# 渉外委員会

委員長 伊藤 佑輔  
副委員長 中野 雄介

## 1) 基本方針

青年会議所活動の中で各地に赴くことや、様々な人々と交流をすることには多くの学びや気付きがあり、それが個の成長を促します。成長の機会は誰にでも平等に与えられていますが、最大限に活かすかどうかは個人の熱意と行動次第です。そして、まだ成長の可能性を秘めた会員がいることも事実です。そのため、会員全員が自分自身の成長の可能性に気づける環境を整えるとともに、機会を自ら掴み取ろうとする姿勢を育むことが必要です。

まず、賀詞交歓会では日頃のご支援への感謝に加え、先輩方や出席者の方々との積極的な交流を通じて四日市青年会議所に期待される姿や、評判を知る機会とします。そして、視野を広げるために、各地会員会議所との交流や公式事業等に多く触れることで知見を広げ自らを見つめ直す機会とします。これらの交流や事業に触れることが誇りや問題意識を持つことを可能にします。そのため、公式事業等や対外への積極的な参加を推進するために、各会員に楽しみや学び、意義を周知します。参加が難しい会員には現地での経験を記録し共有することで、次回参加への意欲を高める仕組みを作ります。さらに、会員同志がこれらの経験を共有し意見を交換できる場を設けることで学びを最大化して四日市青年会議所全体の成長へとつなげます。また、姉妹締結 40 周年を迎える雨港国際青年商會との交流の中で互いの歴史を振り返る記念式典と、より良い未来を創る調印式を行うことでグローバルな知見を得ます。そして、これらの活動を一番身近で支えてくれる方々に感謝の意を示すために、11 月に例会を実施して今後も応援したいと思ってもらえる団体となります。

このようにして、一人ひとりが積極的に機会を掴み成長します。その上で、会員同士が切磋琢磨し更に成長を目指す姿は格好良いと全員が思えた時、今はもちろん未来において、各々が四日市青年会議所をもっと力強くするかけがえない道標となると確信しています。

## 2) 事業計画

- |   |           |
|---|-----------|
| 1. 賀詞交歓会  | 1 月 13 日  |
| 2. 11 月度例会(家族例会)  | 11 月 23 日 |
| 3. 公式事業窓口（京都会議、ASPAC、サマーコンファレンス、東海コンファレンス、三重ブロック大会、全国大会、世界会議） |           |
| 4. 雨港国際青年商會姉妹締結 40 周年記念式典                                     | 5 月 14 日  |
| 5. 雨港国際青年商會姉妹締結 40 周年調印式                                      | 5 月 15 日  |
| 6. 出向者への支援  | 通年        |
| 7. 同好会への支援  | 通年        |

## 3) 事業予算

576,000 円

## 4) 委員会開催予定日

毎月第 2 火曜日

35 2024 年 10 月 10 日（木）第二回正副理事長予定者会議  
36 意見 1：L1 どのような伝統ですか？  
37 対応 1：四日市青年会議所の伝統と記載  
38 意見 2：L1 卒業と入会は繰り返しなので当たり前の出来事と捉えてほしい  
39 対応 2：割合という文言を追加しました  
40 意見 3：L7 温故知新とはどのような解釈ですか  
41 対応 3：古き良き伝統を今に合わせてバージョンアップするという解釈です  
42 意見 4：L9 京都会議、サマコン、全国大会に参加することで強みや課題を見つけることが  
43 できるのか  
44 対応 4：公式事業へと変更した上で、ブロック大会等も含め LOM の強みや課題は目に見え  
45 ると思います。  
46 意見 5：L10 何故参加推進ができていないと考えるのか、参加推進に対する課題を取り入れ  
47 るとよい  
48 対応 5：参加推進ができていないとは考えていませんが、100%の参加が理想だと思いま  
49 す。課題の中にも、参加の重要性を記載しました。  
50 意見 6：L11LOM の立ち位置とはどのように考えるのか  
51 対応 6：他 LOM との比較対象による位置づけです。  
52 意見 7：L12 いつどこで開催する予定なのか教えてください  
53 対応 7：1 回目は 5 月までにルームにて行う予定です  
54 意見 8：姉妹締結 40 周年記念式典はしないのか  
55 対応 8：日程等まだ確定ではありませんが、年間事業概要に記載しました。  
56 意見 9：L17 家族と限定していいのか  
57 対応 9：身近な方々と訂正しました  
58 意見 10：年間事業内容をもっと詳細に  
59 対応 10：詳細に記載しました。  
60 2024 年 10 月 10 日（木）第二回理事予定者会議  
61 意見 1：L11 「なので」は表現としてフランクではないか  
62 対応 1：「そのため」へと訂正しました  
63 意見 2：中段が文字数を超えている  
64 対応 2：正しい文字数にしました。  
65 2024 年 11 月 13 日（水）第三回正副理事長予定者会議  
66 意見 1:一段目の課題が読み取りにくい  
67 対応 1:一段目全体を見直し、修正しました  
68 意見 2:「委員会構成人数の減少」は理事長批判ととられかねない  
69 対応 2:文言の削除と全体的な修正をしました  
70 意見 2:5 行目文末のスペースを削除してください  
71 対応 2:削除しました  
72 意見 3:倒置法が多いので正しい文章にする  
73 対応 3:全体的に見直し、修正しました  
74 意見 4:L11 意義は自分で感じるもの、表現の一考を  
75 対応 4:辞書より、用法として間違っていないことを確認しました  
76 意見 5:L17 目指すだけで良いのか  
77 対応 5:「なります」へと変更しました

- 78 意見 6:事業概要の雨港との交流について詳細に  
79 対応 6:目的部分を詳細に記しました  
80 意見 7:四日市ドームで良いのか  
81 対応 7:四日市市地場産業振興センターに変更しました  
82 2024 年 11 月 22 日（金）第三回理事予定者会議  
83 意見 1:L2「どう見られているか」との表現は不自然  
84 対応 1:「評価を知る」と変更しました  
85 2024 年 11 月 29 日（金）第四回正副理事予定者会議  
86 意見 1:事業概要の雨港との式典と調印式の報告決算スケジュールを見直してください。  
87 対応 1:協議を 7 月、審議を 8 月に変更しました  
88 意見 2:1 段目、課題を明確に  
89 対応 2:表現方法を一考し変更しました  
90 意見 3:1 段目読点が多い  
91 対応 3:全体的に文章を見直し、修正しました  
92 意見 4:「伸びしろ」の表現を一考してください  
93 対応 4:「成長の可能性を秘めた」に変更しました  
94 意見 5:メンバー、会員、仲間の記載を統一してください  
95 対応 5:会員で統一しました  
96 意見 6:井の中の蛙を修正してください  
97 対応 6:視野を広げるに変更しました  
98 意見 7:ブロックの事業等を変更してください  
99 対応 7:公式事業等へと変更しました  
100 意見 8:四日市の外という表現を一考してください  
101 対応 8:表現を変更しました